

2021年10月14日

丹青社、NFT コンテンツを仮想空間と現実空間で 体験できる新たな取り組みを開始

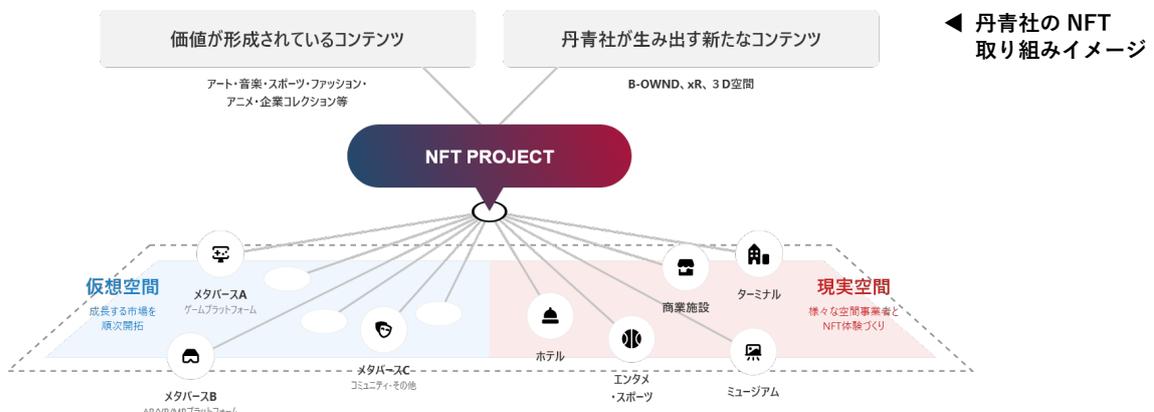
～アンリアルレイジ初の NFT プロジェクトの全体コーディネートを担当～

商業施設・文化施設などの空間づくりをおこなう株式会社丹青社（本社：東京都港区／代表取締役社長：高橋貴志／以下丹青社）は NFT（※1）に関する新たな取り組みとして、ファッションブランド「アンリアルレイジ (ANREALAGE)」を展開する株式会社アンリアルレイジ（本社：東京都港区／代表取締役社長：森永邦彦／以下アンリアルレイジ）が始動した NFT プロジェクトの全体のコーディネートを担当しました。

丹青社は今回、アンリアルレイジとの共創プロジェクトの一環として、NFT 分野で培ってきたノウハウを活用し、NFT コンテンツ創出をサポートしました。パリファッションウィーク 2022 春夏コレクション（以下パリコレ）内の 10 月 2 日にアンリアルレイジがスタジオ地図と協業して発表したコレクションの世界観を反映し、NFT 化に関する企画から発行、ウェブ制作・運営、マーケティングなど、NFT プロジェクト全体のコーディネートを手がけています。パリコレと並行して実施したプライベートセールでは丹青社のネットワークを活用し、日本国内における美術品およびアート作品の NFT 化の普及と発展を目指す日本初の NFT 美術館「NFT 鳴門美術館」への販売につなげました。

また、丹青社が運営する「B-OWND（ビーオウンド）」（※2）においてスタートバーン株式会社（以下スタートバーン）と共同でブロックチェーンおよび NFT を活用しており、本プロジェクトでもスタートバーンが構築するアートのためのブロックチェーンインフラ「Startrail（スタートレイル）」を採用し、コンテンツの長期的な価値継承を支えています。

丹青社は今後も、継続的に作品価値を高めるプロジェクトを推進し、仮想空間と現実空間をつなぐことで、新たな体験価値の創出を目指します。また、リアル空間を手がけてきた丹青社ならではの NFT のありかたを提案し、NFT 市場の成熟化に寄与するとともに、デジタル活用による空間の新たな体験価値創造のための幅広い取り組みを進めます。



（※1）NFT（ノンファンジブル・トークン）：唯一無二の「世界に1つだけのデータ」の価値を生み出せる代替不可能なトークン。ブロックチェーン技術を活用することで、改ざんが困難なデジタルデータを作成できる。

（※2）B-OWND：2019年よりサービス開始した、アートとしての工芸作品のプラットフォーム。ブロックチェーンを活用している。

リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社 丹青社

広報室 担当：山岡、寺戸

Tel：03-6455-8115 Mail：pr-staff@tanseisha.co.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>

■ アンリアレイジによる NFT プロジェクト参画の背景

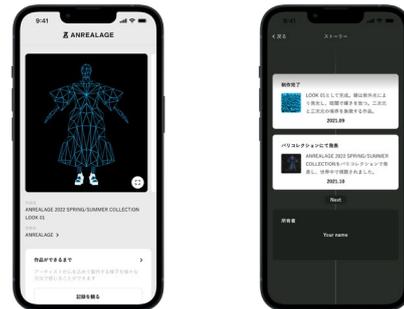
NFT 領域は現在、急拡大を続けています。NFT は「1 点物の希少性」を価値づけし、「デジタル利便性」によって展開するという視点で、アートやエンターテインメント分野との親和性が非常に高いとされています。丹青社では、「B-OWND」を開始した 2019 年より、作品販売時にブロックチェーンを活用した NFT のデジタル証明書を発行してまいりました。

丹青社とアンリアレイジは 2019 年 6 月に業務提携契約を締結しました。それ以降、パートナーとして、「ファッション」と「空間」のデザイン力・技術力とテクノロジーを融合させ、これまでにないファッション体験空間の具現化を目指し、共創プロジェクトを推進してきました。本取り組みはその一環で、丹青社が NFT 分野で培ったノウハウやネットワークを活かし、アンリアレイジのフィジカルなファッションをデジタル領域に拡張させる NFT コンテンツづくりをサポートしました。

なお、10 月 17 日 (日) から 24 日 (日) にかけて、NFT マーケットプレイスの最大手である OpenSea において、パリコレで披露したなかから未販売のデジタル作品のパブリックオークションをおこないます。今 NFT にもコレクションが生まれるまでの軌跡が記録されており、購入者は作品にまつわる一貫したストーリーの鑑賞体験をお楽しみいただけます。



ANREALAGE NFT に含まれるデータの一部



購入者のみ鑑賞体験が可能な作品履歴の閲覧イメージ

■ NFT の取り組みにおける丹青社の提供価値

1. コンテンツメイクによる付加価値向上

実物のデジタルイズによるコンテンツ制作だけでなく、デジタルならではの表現を創造します。また、コンテンツの付加価値向上のための UIUX デザイン、リアル空間との連携などの施策を実現します。

2. NFT 化／販売計画立案によるスムーズな取引

多様なコンテンツに合わせたブロックチェーンの選定から、NFT の登録・発行をおこないます。また、最適な NFT マーケットの選定など具体的な販売計画の立案およびマーケットメイクまで手がけ、コンテンツの作品性を尊重しながら、円滑な取引につなげます。

3. マーケティング／プロジェクトマネジメントによる新たな企画の実現

NFT の活用による顧客とブランドの関係づくりや、デジタルならではのプロモーションなど企画から実現までサポートします。空間創造において培ってきたプロジェクトマネジメント力を NFT プロジェクトにおいても発揮します。

■ 丹青社について

「ここを動かす空間創造のプロフェッショナル」として、店舗などの商業空間、博物館などの文化空間、展示会などのイベント空間等、人が行き交うさまざまな社会交流空間づくりの課題解決をおこなっています。調査・企画から、デザイン・設計、制作・施工、デジタル技術を活かした空間演出や運営まで、空間づくりのプロセスを一貫してサポートしています。

社名 : 株式会社丹青社
所在地 : 東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19F 〒108-8220 (本社)
設立 : 1949年10月14日
資本金 : 40億2,675万657円 (2021年1月31日現在)
上場 : 東京証券取引所市場第一部 (証券コード: 9743 / 業種名: サービス業)
URL : <https://www.tanseisha.co.jp>

※ニュースリリースに掲載された内容は発表日現在のものです。

その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。